

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	関市中央親子教室	公表日	令和7年 3月 28日		
		利用児童数	令和6年11月1日	119名	回収数 111名 93.3%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・子どもの意思に合わせて活動が広く出来ている。 ・とても広い空間で走り回って遊ばせてもらっています。 ・遊びによって部屋が分かれていて、走れるスペースもある。	・活動内容に合わせて、安全に遊べる場所や遊び方を提案していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	95%	1%	1%	3%	・適切かどうか分からない。 ・職員の数が増えるとよりありがたい。	・適切な人員確保のため、継続して職員を確保していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	95%	3%	0%	2%	・写真付きの収納でわかり易いです。 ・段差、棚が気になっていたが、改善されていてありがたかった。 ・現在はだいぶ動きが安定してきましたが、足が上手に動かせない時期が長かったので、床がフラットで安心して過ごせました。	・今年度、棚や扉などの修繕を行いました。 ・今後も分かりやすい表示に努めていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	99%	1%	0%	0%	・老朽化により改善されると良いと感じるところ（玄関、ロッカー）が少しあります。 ・子どもに合わせて心地よく過ごせていると思う。 ・口に入れたもの、そうでないおもちゃも消毒や洗浄しているのを見るので、清潔に使用できている。 ・先生方も親も皆がきれいに使おうという意識があると思います。	・老朽箇所については、修繕が必要な場所から順に対応していきます。 ・今後も気持ちよく使っていただけるように、毎日の掃除や消毒などを実施していきます。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	97%	1%	0%	2%	・子どものやりたい事に寄り添いつつ、運動面やコミュニケーション等の指導がさりげなく組み込まれている。 ・子どもの特性に合わせて支援がなされている。 ・いろいろな相談をさせて頂き、医療機関（リハビリ）にもつないで頂いたりと助かっています。 ・子どもの特性を理解し、一緒に考え療育に取り入れてくれています。	・児童発達支援管理責任者、相談支援専門員と会議をもち、子どもの様子を共有して関わりを一緒に考えます。 ・様々な親子のニーズや質問に対応できるように研修に参加したり、ケース検討会を行い資質向上に努めます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	93%	2%	0%	5%		・支援プログラムは、ワークスペース内、教材室扉に掲示してあります。それを元にその子どもに合わせた内容を考え提供していきます。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・定期的に面談していただけるので、個々のニーズに沿っていると感じます。 ・子どもの事がよく理解され、変化やニーズに合わせて作成されている。 ・面談や日頃の話から子どもに合った計画を作成してくれています。 ・とてもよく子どもの事を考えて作成してくださっていると感じています。	・今後も日々の療育や面談やモニタリングなどを行う中で、保護者の思いや子どもの実態と保護者のニーズに合った、分かりやすい計画の作成に努めます。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	96%	3%	0%	1%		・計画については、親子の実態に合わせた支援目標を設定し、目標に対する具体的内容を考えます。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		・毎回の療育前には個別支援計画の内容を確認します。 ・保護者と共に子どもへの関わりを考え、見直しながら取り組んで参ります。

	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	91%	4%	0%	5%	・日々いろんな遊びをしてくれる。 ・イベントを含め外での活動も定期的に組んでくれるのが良いと思う。	・子どものニーズに合った活動内容や、子どもが興味を持てる形で経験を広げられるよう考えて参ります。 ・職員間で活動を振り返る機会を持っています。新しいあそびやあそびの展開を工夫し提案します。他児の様子を見る機会を持ちながら、子どもが自分で発見できるよう、今後も考えていきます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	87%	6%	0%	6%	・公園や児童館へ行く機会があり、他の子との関わりが見られました。 ・他の地域のお子さんとバスに乗る活動が出来、お母さん方と交流ができうれしかった。 ・園との連絡、とても助かっています。	・子ども同士の興味関心に応じて他児と交流できるよう療育内容を考えています。 ・未就園の場合、園に出向いて交流する機会を設けています。 ・公園など、社会資源を利用しながら地域の子どもと関わる機会を考えていきます。
保 護	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%	・こちらの質問に丁寧に答えてくれた。	・通所にあたり、契約書と重要事項の説明をさせていただいています。丁寧な説明を心がけます。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	99%	0%	0%	1%	・丁寧に説明してもらった。	・保護者と子どものニーズを基にした計画を作成し、内容については直接説明し、確認しています。分かりやすい説明となるよう努めています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	90%	5%	0%	5%	・掲示されているが、まだ参加したことがない。	・学習会を開催したり、施設以外で行われているペアレントトレーニング等の研修案内について掲示しています。 ・家庭での姿を伺い、療育や家庭、園などの様子と合わせて子どもを理解し、家庭で取り組むことや関わりについて話し合います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	98%	1%	0%	1%	・そういう機会が設けられている。 ・療育中の交流、ノートでの交流など、常に交流ができ、ありがたい。 ・ノートのやりとりで話ができなかったことについても共有出来ている。 ・ノートのやりとりもですし、来るたびに家での様子や出来るようになったこと、困りごとを聞いてくれる。	・記録ノートの利用方法については、担当が保護者と話し合い決めていきます。子どもの姿が共有しやすくなるように努めます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	97%	2%	0%	1%	・相談すると答えてくれる。 ・親身になって話を聞いてくれるし、アドバイスももらえている。 ・園での様子も聞いてもらいながら、直していくところのアドバイスをもらっています。	・療育の中でお伝えしたり、誕生月にあわせて半年に一度の面談を行っています。また、必要に応じて面談する機会を持っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	98%	2%	0%	0%	・いつも子どもに声掛けしてくれる。	・家庭の様子や育児の思いなど、お話を聞かせていただき、気持ちを共有しながら一緒に考えさせていただきたいと思います。 ・子どもにとって、どのようなことは掛けや、支援方法が良いかを保護者と一緒に考えて取り組んでいます。

者 へ の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	93%	4%	1%	3%	・年長児の親同士の交流の日が設けられ、就学の事や放デイの事等かなり話ができ、とても有難かった。親のみだったので集中して話が聞けた。沢山の情報が得られて嬉しかった。 ・あまり参加できなくてすみません。 ・季節毎の行事やランチタイムトーク会など共通の話題で交流でき、楽しいひとときを過ごすことができます。 ・近いところで開催していただきたい。 ・そういう機会があることは知っているが、参加したことは無い。 ・親子教室に通っていたご家族の方達の話聞く催しは、今後も続けて欲しいなと思います。 ・おしゃべりウィークで親同士で話せたり、いろんなイベントを考えてくださっていると思います。 ・療育中のきょうだいへの対応、クリスマス会など行事でのきょうだいへの支援、本当に対応していただけて助けられています。感謝、感謝です。 ・通所している本人だけでなく、きょうだいや家族も楽しめたり交流できているのでありがたいです。（母親交流会やクリスマス会）	・年10回行われている親の会役員会では、保護者が参加しやすいように職員が託児を行ったり、職員も一緒に参加しています。役員会の報告を親の会が作成し、皆さんに配布するとともに、掲示板、担任からの呼びかけ、すぐーを用いて行事の案内をしています。 ・交流の機会として、親子参加の行事や、おしゃべりウィーク、ランチタイムトークなど親の会と協働して計画、実施しています。 ・引き続き皆さんが参加しやすい行事のあり方を検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	97%	0%	0%	2%	・相談すると答えてくれる。 ・先生に相談すると迅速に対応、アドバイスしていただけて、助けられています。	・療育日やそれ以外の時間でも面談や電話など相談を受け付けています。 ・ご意見を伺いながら相談しやすい方法を考えていきたいと思っています。 ・相談しやすい関係ができるよう努めます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	98%	0%	0%	1%		・事前に活動内容をイラストや写真を示して伝え、ノートに書いて保護者にも伝えています。 ・外国人の方に対しては、面談などの際、保護者の方の母国語に合わせて通訳の方を依頼したり、翻訳アプリを使用しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	94%	2%	0%	4%	・掲載される際に意向の確認をしてもらっています。	・今年度からすぐーでの配信を開始しました。今後も通信や行事の案内を配信していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	95%	1%	0%	3%	・通信や掲示に写真を使う際は、その都度確認を頂いている。 ・写真を撮る際もその都度確認してくれている。	・書類や写真など、個人情報については今後も慎重に取り扱って参ります。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	94%	1%	0%	4%	・避難訓練など参加させていただき安心しました。 ・冊子をもらった。 ・療育中のお子さんが体調不良で嘔吐した時、すぐに部屋を閉め切り、説明、対応していただきました。 ・避難訓練を定期的に行い、準備されている。 ・嘔吐した際はこうしますと掲示を見せながら説明してもらいました。 ・訓練の日に教室に来ていないのでわからない。	・今後も丁寧な説明に努めていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	88%	1%	0%	9%	・防災訓練をしているのは知っているが、実際の現場を知らないので実感がない。 ・訓練の日に教室に来ていないのでわからない。	・避難訓練の実施予告や報告を掲示しています。また掲示したことを声かけしていきます。 ・年度初めや通所開始時に、防災・防犯だよりをお渡しし説明します。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	96%	0%	0%	3%	・安全確保について先生方が常に話し合われていたりと、対応してくださったり、子どもたちが安心して過ごせています。	・防災、防犯だよりの中で親子教室として想定している対応について、お知らせしています。 ・訓練では、実際に建物内での安全な場所などについてお伝えしています。

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	86%	3%	0%	10%	・今まで事故や怪我をしていないのでわからない。	・保護者と事故やケガ発生時の状況について確認し、必要に応じて医療機関の受診等対応について話し合います。また、関係機関へ連絡報告を行います。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	98%	0%	0%	1%	・何かあると、「先生」と言って助けを求めるようになりました。 ・先生が大好きで喜んで行きます。	・保護者に近くにいてもらう、同じあそびをしてもらうなど、子どもが安心して過ごせる方法を考えています。 ・子どもの思いを大切にしながら、療育者との関係を作っていけるよう、努めています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	97%	2%	0%	0%	・いつもとても楽しみにしています。 ・保育園に行く日より、親子教室に行く日はすごく朝から嬉しそうに行く準備をしてくれます。 ・すごく楽しみにしていて、「明日は親子教室だよ」と伝えると、「やったー!!」と喜びます。 ・毎回担当の先生と会うのを非常に楽しみにしています。 ・親子教室や先生も大好きですが、お友達に会えることも楽しみの一つになってます。 ・子どもはとても楽しみにしています。 ・すごく楽しみにしています。 ・とっても楽しみにしています。 ・先生が大好きで喜んで行きます。	・子どもから学ぶ姿勢を大切に、子どもの行動の意味や気持ちを受け止め、具体的な対応を保護者と考え取り組みます。 ・子どもが先生や保護者と「こんなあそびをしよう」と期待感をもって通所できるよう努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	98%	1%	0%	0%		・今後も親子のニーズに沿った活動、行事、親の会活動への支援を継続していきます。 ・子どもや保護者の思いを聞くことを大切にしています。